

Topics! 1

民生委員・児童委員が見学に来られました!



9月21日、津山市城北西地区の民生委員・児童委員22名の方が、共愛会介護事業所を見学に来られました。

はじめに、虹 会議室にて法人概要と介護保険サービスについて説明をさせていただきました。その後、2グループに分かれて虹入所・通所、みもこころ、気楽亭、ア・パレット、ケアウェブを訪問し、それぞれの事業所を実際に見学していただきました。



みなさま、とても熱心に話を聞いていただき、「実際に見学させていただくことで様々な介護サービスについて知ることができとても有意義な会になりました。」とお言葉をいただきました。

(介護事業所 事務長 植木 潤)

Topics! 2

職員給食が再開しました!



9月20日より職員給食が再開しました。厨房入口横の壁際に配膳コーナーを新しく設けセルフサービス方式でトレイに取っていきます。



ご利用者と同じメニューをいただくことで会話を弾ませることができ、バランスの取れた食事は自身の健康に配慮できます。カフェ気分も味わえる美味しい食事、午後からの業務も頑張れそうです。

(虹 リハビリ 主任 松下 寛昭)

共愛会 介護保険事業所 広報誌

プリズム 2023 秋号

発行: 令和5年 10月 1日
一般財団法人共愛会
老人保健施設 虹
岡山県苫田郡鏡野町古川1406
TEL 0868-54-3250
FAX 0868-54-4533



やさしい施設

老人保健施設 虹 統括課長 米井 浩太郎

みなさま、日頃より虹の運営をあたたく見守っていただき、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて、虹ではこの地域で一番の「やさしい施設」を目指して職務に従事しています。「やさしい」という意味は単にご利用者さまにやさしく接するということだけではなく、ご家族、職員間、関係業者、実習生など全ての方に対して「やさしい」という意味が含まれています。虹という施設名を聞いて、虹=やさしいと思ひ浮かび、みなさまの気持ちがあたたくなっていたら、それが私たちの理想とする施設です。

そのために取り組んでいることの1つとして、接遇コンテストを年2回行っています。接遇を見直す機会を提供し、職員の人間関係、悩み・ストレスの考え方、自分の魅力アップについて繰り返し共に学んでいくことで「やさしい施設」に近づくことができると考えています。

虹の質の向上のためお気づきのことがあればいつでもご指摘下さい。今後ともよろしくお願ひいたします。

虹をよろしく 願ひします!



Trick or Treat

グループホーム 作楽 (さくら) より

9月18日に敬老会を行いました。前日より紅白幕を張り看板を設置すると入居者からは「何事?敬老会?」という会話が聞こえました。

敬老会



当日の朝も「何事?敬老会?」と同じ会話が繰り返され、作楽のゆったりとした一日が始まりました。

令和3年に事務所を移転し来月で2年になります。ケアプランよしでは7名の介護支援専門員(ケアマネジャー)が在籍しています。



ケアプラン よしの より

ケアプランの作成や見直しを行い事業者・関係機関等との連絡・調整を行っています。また様々なサービスを組み合わせ、個々にあったご提案をすることで自立した日常生活を送っていただけるようご利用者ご家族を全力でサポートさせていただきます。介護についてお困りのことがございましたらお気軽にご相談下さい。(介護支援専門員 西田 美智子)

編集後記

「プリズム秋号」は楽しんでいただけると幸いです。最近、朝晩涼しくなり、すっかり秋らしくなりました。「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など言われていますが、皆さんはどの秋を堪能されていますか? 「食欲の秋」を堪能できるのは、秋の味、栗、さつまいも、ぶどう、秋刀魚、栗、さつまいも、など。秋の「美味」に物だらけです!「秋の食中毒」に気を付けてくださいね。「秋の食中毒」に気を付けてくださいね。「秋の食中毒」に気を付けてくださいね。

(虹 相談室 小林 彩)

コラム

秋の食中毒に注意!

暑い夏が過ぎ朝夕と涼しくなってきました。今回は食中毒について少しお話しようと思います。食中毒という梅雨や夏の時期に気をつけたいと思われている方が多いのではないのでしょうか。しかし、実際には年間を通じて食中毒は発生していて、涼しくなってきた秋でも注意が必要です。

食中毒にならないために 家庭でできる基本的な予防策

3つの基本を守るために 家庭でできる対策

つけない・ふやさない・やっつける

調理の前には必ずしっかり手を洗う
まな板を熱湯で消毒する
布巾やスポンジを煮沸消毒する

皆さんもきちんと食中毒予防をして、おいしく楽しく食事をしてくださいね。

(虹 入所 介護 中野 裕美)

老人保健施設

虫工

行事のご紹介

7月
7日
七夕会



7月7日七夕会を行いました。昼食には七夕そうめんやいなり寿司など七夕を感じてもらえるようなメニューを提供しました。午後からは職員による紙芝居やクイズをしたり、ご利用者がお願い事を書かれた色とりどりの短冊や飾りを結びつけ、立派な笹飾りが出来ました。



おやつには織姫・彦星をかたどった和菓子をお楽しみいただきました。「かわいいわ〜」ととても好評でした。皆さんに季節を感じて頂ける一日になりました。

(通所リハビリ 介護 岩崎 友紀)

虹では季節に応じた様々な行事が行われています。職員は趣向を凝らしご利用者に楽しんでいただけるよう努めています！

8月22日

虹 お涼み会

毎年恒例のお涼み会を開催しました。メインとなる商品大抽選会には、総合事業であるマッスル道場のご利用者も参加されました。当選された方は満面の笑みで開封し大喜び。外れた方は「次回は絶対に当てる」と意気込んでいる方や「ハズレの箱ティッシュでもうれしいわ」と言って下さる方もおられ大変盛り上がりしました。



おやつタイムでは、ご利用者にあんこやフルーツを盛り付けて頂き美味しいあんみつを提供。大盛況の中、幕を閉じました。来年もお楽しみに。(通所リハビリ 介護 課長補佐 工藤 哲士)

9月
13日

長寿を祝う会



長寿を祝う会を行いました。昼食は豪華なお祝い膳で利用者の皆様も大変喜ばれていました。



食事の後はカラオケで皆さんと懐かしい歌を歌い大変賑やかで楽しい時間を過ごす事が出来ました。リハビリを頑張っているまでも元気に過ごしましょう。(入所 介護 岡田 菜央)



虫工 リハビリ室より

(リハビリ 主任 松下 寛昭)



また、介助方法の指導や福祉用具の選定・環境調整も行っており、短期間の利用も可能です。ご利用をご希望の際はケアマネージャーにご相談ください。

通所サービスへの移行目的での利用や体の動きが悪くなり生活に支障ができたなど退院後や外出が難しくなってきた方に対してリハビリスタッフがご自宅に訪問させて頂き住み慣れたご自宅や地域で生活できるようリハビリを提供させて頂きます。



在宅復帰に向けたリハビリにも取り組んでいます。入所前にご利用者様のご自宅に訪問させて頂き、在宅環境を把握した上で訓練を行っています。ご利用者、ご家族様の気持ちを尊重し、寄り添う事が出来る関わりを心がけています。看護・介護などと連携し、心と体の維持・向上を図っています。

マッスル道場



鏡野町から介護予防日常生活支援総合事業を委託され、虹では『マッスル道場 みもこころ』という事業を行っています。

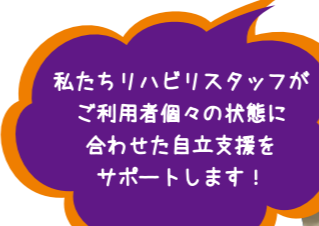
ここでは、火・金曜の午後2時間筋力強化などの運動を主としたデイサービスを提供しています。ご利用者の在宅生活が維持できるよう体力や筋力の維持向上をサポートさせて頂きます。

言語療法 (ST)



失語症や構音障害などに対しコミュニケーション訓練を行っています。

また脳卒中や加齢に伴う摂食・嚥下障害に対してできるだけ長くお口から召し上がって頂けるよう嚥下体操や食事時の姿勢、食物形態等の提案をさせて頂きます。



私たちリハビリスタッフがご利用者個々の状態に合わせた自立支援をサポートします！



岡安 一樹 松下 寛昭 山下 由雄 山本 涼 富井 克晃 楠 慶恵 上原 知美 大光 昭江 米井 浩太郎